

## 入札に関する質問、回答

工事名：県道岡垣宗像線吉留工区本村橋橋梁上部工工事

掲載日	質 問	回 答
11/28	<p>1. 配置予定技術者について 配置予定技術者において、実現場では工場製作者と現場従事者を分けようと検討しています。 桁製作の期間中は工場製作者、桁製作が完了後は現場従事をする技術者と分けて配置をすることは可能でしょうか。 また、可能な場合は工場製作者と現場従事技術者をそれぞれ申請することが必要でしょうか。</p> <p>2. 下部工引き渡し時期について 現在、旧橋撤去工期が令和8年2月24日下部工工期がA2：令和8年3月13日となっており、A1については工期が令和8年3月31日ですが、現在未着手の状況です。 下部工の引き渡し予定時期をご教示願います。</p> <p>3. 施工ヤードについて 施工ヤードを示していただけないでしょうか。</p> <p>4. 同種工事の工事成績評定の実績として申請する工事において、工場製作工における配置予定技術者と架設工における配置予定技術者で技術者を分けている場合がございます。 架設工における配置予定技術者として架設工の期間はすべて従事しておりますが、全体工期に対しては従事期間が50%を下回っております。 このような場合、実績として申請する工事の工事評定点が82点以上であれば、総合</p>	<p>1. 工場製作工（桁製作）と、架設工（現場での桁架設）で配置予定技術者をそれぞれ配置することは可能です。 入札参加申込にあたり、工場製作工と架設工それぞれの配置予定技術者の資格・工事経験等を記載いただき申請を行ってください。</p> <p>2. 下部工工事（A1）の工期は延長する予定です。下部工の完成予定時期について、A2橋台は令和8年2月末、A1橋台は令和8年5月末を予定しています。</p> <p>3. 別紙1をご参照ください。</p> <p>4. 左記の場合、架設工に配置予定の技術者が評価の対象となり、架設工の技術者として専任を要する期間の50%以上であれば同種工事の工事成績評定に応じた加点となります。 工事施工実績は入札参加申込の際に提出いただく竣工時工事カルテ受領書にて確認いたしておりますが、全体工期に対して架設工の技術者の従事期間が著しく短い等の場合は、発注担当事務所等に確認することもあります。</p>

	<p>評価における工事成績の項目は最大の加点をいただけたと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p> <p>5. 主任技術者として申請する同種工事の実績は、1 級土木施工管理技士を取得していない時期の工事経験も実績として認められるのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>なお、補足資料として実績工程表等を添付いただけたら全体工程確認の一助となります。</p> <p>なお、架設工における配置予定技術者が複数申請された場合は、配置予定技術者の技術力の評価項目における得点の合計が最も低い方が加算点の対象となります。</p> <p>5. 入札参加条件として配置予定技術者に1 級土木施工管理技士等の資格保有を求めています。同種工事の実績においては資格保有の有無は求めています。</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------